

【英語弁論&わたしの主張】

9月1日(月)の岩手県英語弁論大会(於アイーナ)に、2年生畠山蓮華さん、3年生北條詩民子さんが出場し、北條さんが第6位、9月3日(水)の「わたしの主張」紫波地区大会(於矢巾町公民館)に、3年生の菊地心美さんが出場し、優良賞を獲得しました。おめでとうございます。なお、これらについては、10月4日(土)に行われる本校の文化祭でも発表する予定です。

【紫波地区新人大大会行われる】

結果については、すでにメールでお伝えしていますので省略します。今回は9/16(火)に行われた「地区新人大大会報告会」で私から生徒たちに話したことを紹介します。

1, 2年生のみなさんは、新チームになって2～3カ月の練習期間を経て、先週の新人大大会に臨みました。どうだったでしょう? どんな感想を持ちましたか??

多かれ少なかれ緊張はしたと思います。その中でどれだけ自分の、そしてチームの力を出せたかということを感じ、改めて振り返ってほしいと思います。そして成果と課題を部のみinnで共有してください。その上で目標を定めてください。目標を達成するためにこれからどういう練習をしていくのか……。皆で考え、話し合い、実践してください。それができるか、できないか、やるか、やらないか、で、今後、大きな違いが出てきます。

あっという間に来年の中総体がやってきます。もう9か月後です。限られた時間での全体練習はもちろん、個人でやるべきこともあるはずです。誰に言われずとも、地道に努力を重ねたところが、きっと9か月後の大会で、納得のいく試合をすることができるのだと私は思っています。

私が20代の頃、中学校の野球部の監督をして初めて持ったチームのことを話します。そのチームは地区新人大大会で負けて、特に2年生は悔しかったんでしょう。泣いていました。ある冬の日、もう薄暗く、雪が降りしき中、私は学校から車で帰る途中、その2年生の生徒たちがランニングをしている光景を目にしました。私が指示をしたわけではありません。誰に言われずとも自分たちで集まってやっていたのだと思います。「頑張っているなあ。来年は勝ちたいなあ(勝たせたいなあ)」そう思いました。

でも、勝負は時の運もあります。そんなに簡単にはいきません。翌年の地区中総体では残念ながら2回戦でわずか0-2の僅差で負けてしまいました。ただ、この年3年生になった正選手のほとんどが高校でも野球を続け、ほとんどがレギュラーで活躍しました。私がこのとき思ったのは、勝ち負けに価値があるのではなく、自ら、目標を追い続けることに価値があるということです。どうでしょう? みなさんにも考えてほしいと思います。

さて、地区大会を勝ち抜き、県大会へコマを進めたみなさん、おめでとうございます。決してうめぼれることなく、さらに

上のレベルの戦いに臨めることに感謝して練習を積み重ねてください。1か月後、または2か月後に、さらなる成果と課題がたくさんみつければ、きっとその後につながります。そんな県大会にすることが大事です。

さあ、一区切りつきました。学校では、このあと中間テストや生徒会役員選挙、来月には文化祭が控えています。1, 2年生のみなさんがこの大会を振り返るとともに、三中のすべてのみなさんが、これからの取組で多くの成果をあげることを大いに期待します。

(写真は激励会の様子。海外から視察交流で紫波町に来られた大人の方も見学しました)



【紫波地区中学校駅伝競走大会】



9/18(木)に行われました。

練習の成果を発揮すべく、どの選手も力走し、たすきを繋ぎ切りました。リザーブの生徒も励ましの声を一生懸命かけしており、チームとしての一体感が感じられました。お疲れ様でした。



【避難訓練】

9月19日(金)に標記避難訓練を実施しました。今回は不審者が校内に侵入した際の対応を、生徒、教職員がそれぞれの立場で理解することを一つの目的とするもので、実際に警察の方には不審者役として協力をいただき、我々教員もどう動くのかをその場で考えて行動しました。訓練後はオンラインで警察署の方から話をいただき、身の安全を確保するために大事なことを学びました。初の試みで、成果とともに課題もみつかりましたので、今後の訓練に活かすとともに、“もしも”の事態に備えていきたいと思います。

【いろんな活動が目白押しです!!】



生徒会役員選挙に係る選挙運動。朝、昇降口前でお願いの声かけを一生懸命行いました。



3年生の家庭科において、あずま幼稚園で行った保育実習。最後には合唱も披露しました。



2年生で行われた「薬物乱用防止教室」。学校薬剤師の赤澤先生から話をいただきました。